

2024年5月22日

芸術文化学群専任教員（助手）の募集について（専門分野：舞台芸術《演劇・ダンス》）

このたび本学では下記の要領により助手を募集することとなりました。

1	専門分野	舞台芸術（演劇・ダンス）
2	仕事内容 （担当科目と業務）	業務：演劇・ダンス専修の授業と運営のアシスタント、および桜美林パフォーミングアーツ・インスティテュートの舞台事業に関わる業務。 1) 芸術文化学群演劇・ダンス専修教育プログラムの運営、時間割作成、 2) 演劇・ダンス専修の学生・教員対応、各種事務手続き処理 3) 演劇・ダンス専修の入試、広報活動に関する業務 4) 演劇・ダンス専修の教育資材、授業機材、施設の管理運営 5) 演劇・ダンス専修の予算管理・収支等、会計経理作業 6) 演劇・ダンス専修のその他、教育活動、専修運営に必要とされる業務 7) 桜美林パフォーミングアーツ・インスティテュートの舞台事業（市民参加作品やアウトリーチ活動等）の企画・制作。 ※勤務日は月曜日～金曜日及び大学行事日。勤務時間は1限～4限（8:45～17:00）を原則とする。ただし、所属長の指示により出勤日や勤務時間などの変更をする場合がある。 ※勤務地：東京ひなたやまキャンパス
3	職名及び人員	助手1名 任期：有（3年間 更新無） ※授業は担当しません。※既に勤務している助手と3人体制になります。
4	採用予定年月日	2024年9月1日
5	応募期限	2024年6月20日（木）必着
6	応募資格	1) 本学の建学の精神、教育理念に賛同し、熱意を持って取り組める方。 2) キリスト者またはキリスト教主義教育に理解がある方。 3) 舞台芸術（演劇・ダンス）の専門分野において経験を有し、本学の目指す舞台芸術の教育と事業に積極的に参加出来ること。 4) 舞台作品の創作と上演に関する知識や経験を活かして、授業と事業はもちろんのこと、学生の自主公演のサポートができること。 5) 一般事務職に必要なコンピュータ（ワード、エクセル、パワーポイント）のスキルがあり、事務能力が高いこと。 6) 心身共に健康で、協調性をもって業務にあたられる方。 7) 学士課程修了以上の方。 8) 着任後、大学の通勤可能地域に居住できる方。 9) 当方指定日時の二次審査に来校できる方。
7	応募書類	1) 履歴書A4版（本学指定のもの/6ヶ月以内に撮影した写真貼付） 注：電話番号及びE-Mailアドレスを必ずご記入ください。要捺印。 2) 着任の抱負をA4用紙1枚程度にまとめたもの。 注：以上の応募書類は日本語の記載によるものとします。 3) 応募資格を証明するもの（学位証明または学位記の写し）。
8	選考方法	一次審査：書類審査 一次審査通過者に対し、二次審査（面接）を実施します。その後、二次審査通過者には最終面接があります。 二次審査：面接 2024年6月30日（日） 会場：東京ひなたやまキャンパス 最終審査：面接 2024年7月17日（水）又は18日（木）を予定 会場：町田キャンパス ※状況によっては、オンラインになる可能性もあります。

		※面接等の為、来校する際の交通費等は自己負担とします。
9	待遇	本学規程による。
10	採否の通知	電子メールにて通知します。 ※審査の過程に関するお問い合わせにはお答えできませんのでご了承ください。
11	応募書類の送付先	下記 WEB サイトからご応募ください。 URL https://recruit.jobcan.jp/jfo/job_offers/1941358 ※応募書類は上記サイトへアップロード (PDF 推奨) をお願いします。アップロードができない場合は、桜美林学園人事企画課にご相談ください。 (jijij1@obirin.ac.jp) 注1：提出書類は原則として返却いたしません。 注2：応募についての秘密は厳守いたします。
12	連絡先	桜美林大学 芸術文化学群 人事採用担当 E-mail: geibun@obirin.ac.jp 件名の先頭に【舞台芸術 (助手)】と記入してください。 (メールでの応答は日本語によるものとします。)
13	個人情報の取扱い	ご提出いただいた履歴書等の個人情報は、採用選考のために使用します。なお、採用が決定した方の個人情報は、雇用管理資料として引き続き使用し、その他の方の個人情報は、採用選考終了後、本学が責任を持って処分します。